

浅海定線調査結果(令和5年11月2日)

福岡県水産海洋技術センター豊前海研究所

1. 観測結果

	令和5年11月	平年値との差 (平年値)	昨年11月との差 (昨年11月観測値)
水温 (℃)	表層 20.7	+ 1.4 (19.3)	+ 0.8 19.9
	底層 20.5	+ 1.3 (19.2)	+ 0.6 19.9
塩分 (PSU)	表層 32.16	- 0.11 (32.27)	+ 0.05 32.11
	底層 32.24	- 0.14 (32.38)	+ 0.06 32.18
透明度 (m)	3.6	- 0.6 (4.2)	- 0.7 4.3

※ 観測値 : 周防灘12定点の平均値を表しています。
※ 平年値 : 過去30年分の同月平均値を表しています。

2. 概況

(1) 水温

- ・ 表層、底層ともにやや高めでした。

(2) 塩分

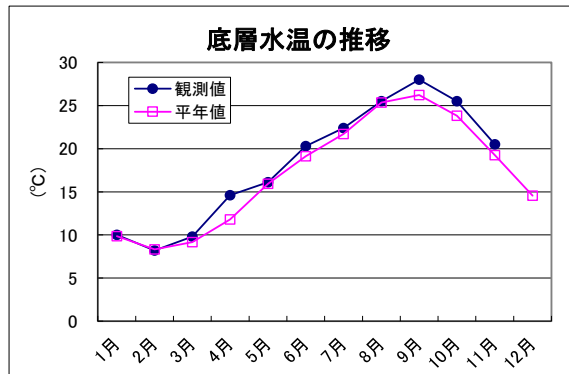
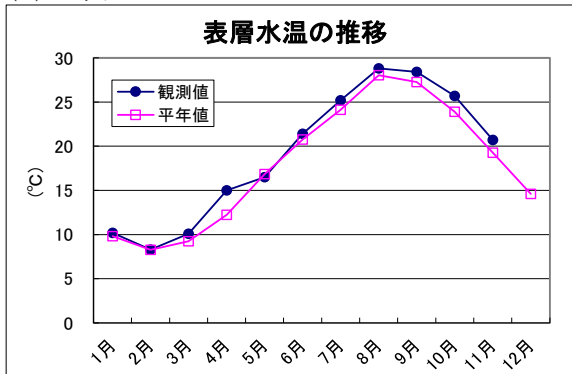
- ・ 表層、底層ともに平年並みでした。

(3) 透明度

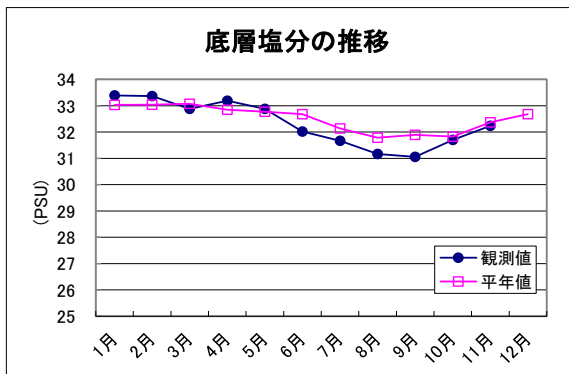
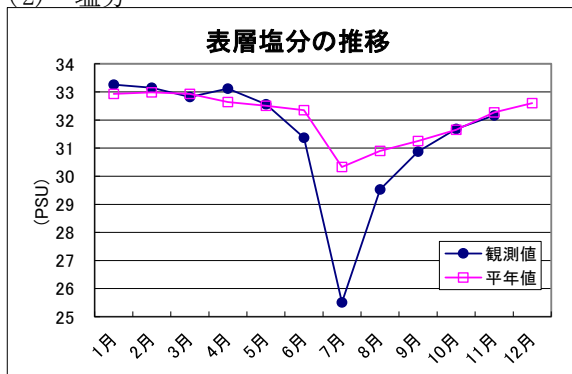
- ・ 透明度は平年並みでした。

調査結果(グラフ)

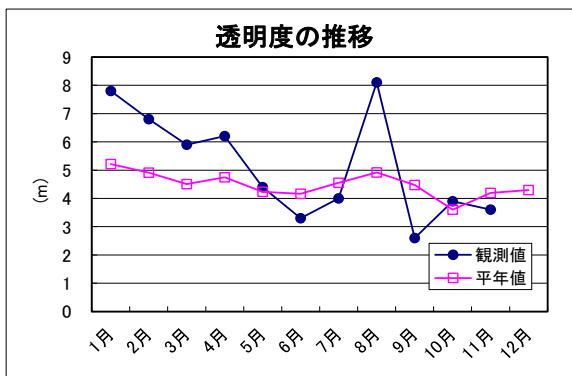
(1) 水温



(2) 塩分



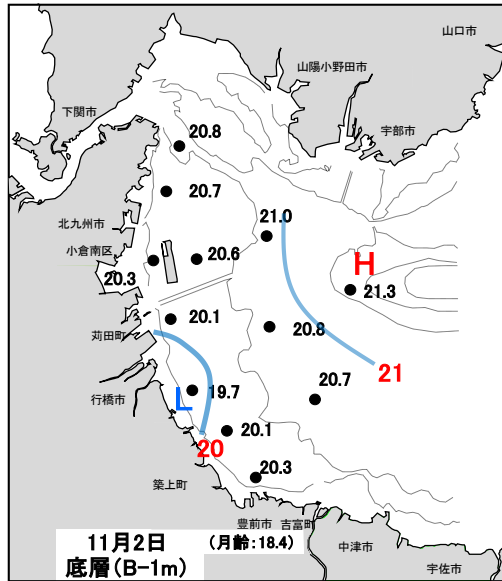
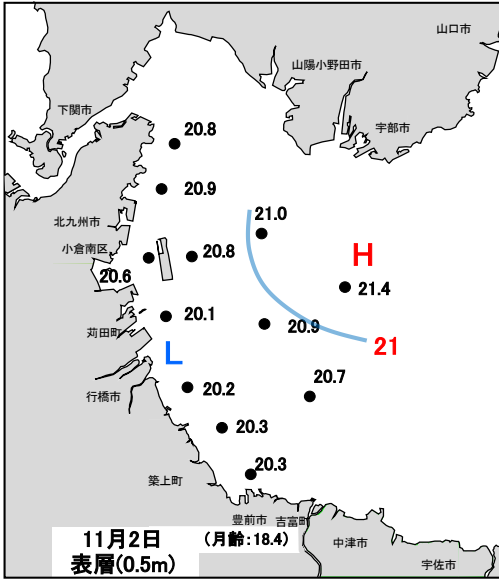
(3) 透明度



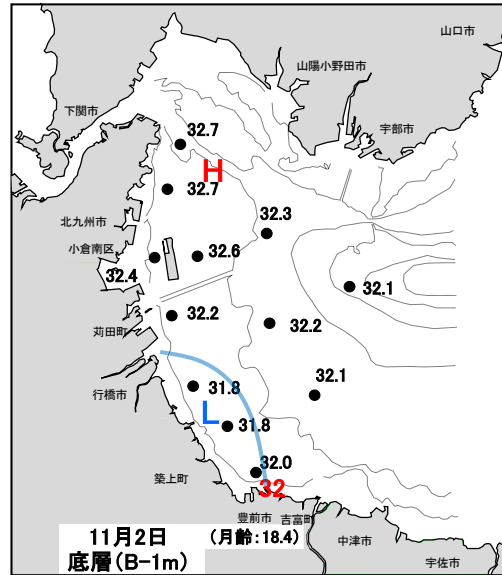
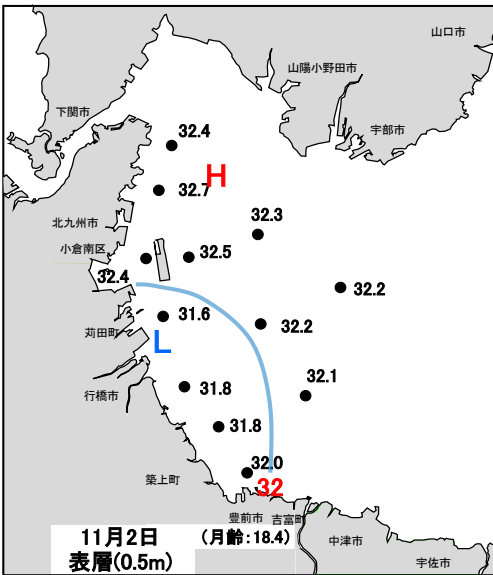
3. その他

- ・ 北部と南部の沿岸域調査点の表層と5 m層の海水中に麻痺性貝毒プランクトンは確認されませんでした。
- ・ 調査区域内で赤潮による海面の変色は見られませんでした。
- ・ ミズクラゲが広範囲で確認され、特に人工島周辺で高密度の生息が確認されました。

水温



塩分



透明度

